

地域再生計画(ねぎとこんにやく下仁田奨学金事業)中間評価調書

都道府県名	群馬県	事業実施主体	下仁田町	地域再生計画名	ねぎとこんにやく下仁田奨学金～金融機関と連携した教育制度の充実施策		
計画期間	平成28年度～平成31年度		評価担当課等	少子高齢人口対策特別委員会(下仁田町まち・ひと・しごと創生総合戦略議員説明会)・地域創生課			

①地域再生計画に記載した数値目標の達成状況	指標		H28年度(申請)		H29年度		H30年度		H31年度(最終)		中間評価	中間目標値の実現状況に関する評価
	指標1	奨学金利用者	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
	指標1	奨学金利用者	0	0	172	63	48		24		△	希望も込めた目標値の設定のためH29年度は36.6%
	指標2	卒業後町内在住人数	-	-	-	-	17		19		○	平成30年度末に中間値としての実績値が確定する予定
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の発現状況	指標1											
	指標2											
③事業の進捗状況	事業名		事業費			事業の進捗状況に関する評価						
			計画	中間年度(H30)	最終実績見込み							
特別措置を活用して行う事業	ねぎとこんにやく下仁田奨学金	基金積立額	216,932千円	(予定)60,844千円	(予定)85,844千円	現在毎年2500万円を目途に積み立てをしている。H28年度末の基金残高は11,000,213円。H29年度末の基金残高は、35,841,581円。最終実績は、計画の39.6%程度となる見込み。						
		寄附申込	30,000千円	(予定)5,900千円	(予定)8,500千円							企業版ふるさと納税の実績は、H29:5社3,300千円
その他の事業	なし											
計画外で独自に実施した事業												
④評価方法	各事業担当課による評価											
⑤中間評価の公表方法	下仁田町ホームページに掲載											
⑥計画全体の総合評価	<ul style="list-style-type: none"> 地域再生計画に基づき事業を実施した。中学校の保護者及び通勤・通学に利用する上信電鉄において、1月～3月の受験時期を狙い中吊り広告による周知や、連携する金融機関の窓口等において協力をいただいたが、H29年度では、目標値の36.6%にとどまった。子どもが下仁田町にとどまるかどうか分からないから、利用しないという保護者の方もいることが判明した。 少子高齢人口対策特別委員会における意見として、財源の確保のために、ふるさと納税獲得にむけて引き続き努力されたい。 											
⑦今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> 今後は、町と包括連携協定を結んでいる全金融機関がこの事業に取り組めるように、参加していない金融機関に説明をし、ご協力いただくように働きかけていく予定。 本事業は、企業版ふるさと納税を活用して、平成29年度から子育てを地域全体で支え、町に帰ってきてもらうことにより人口流出の抑制及び若年人口の減少を抑制することを目的としている。今後も奨学金利用の周知をはかる一方、奨学基金の財源の大部分は、企業版ふるさと納税及びふるさと納税を見込んでいることから、ふるさと納税担当係と連携して確保に努めたい。 											